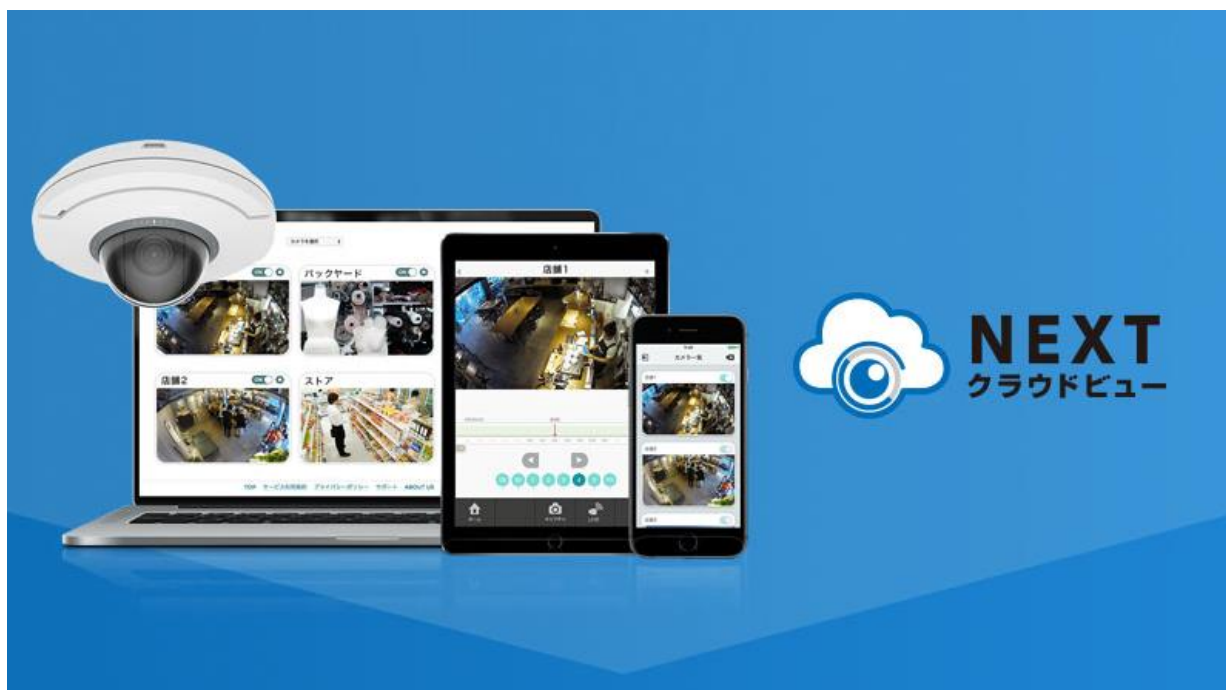


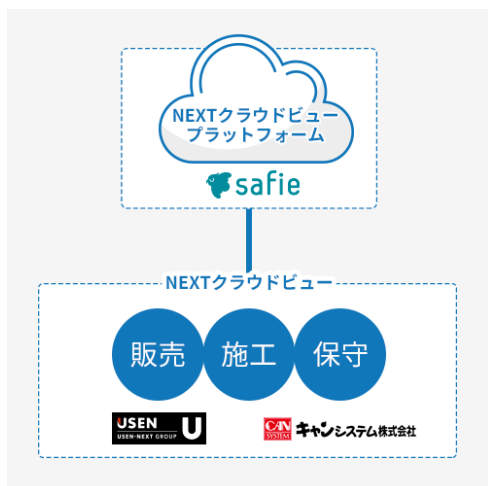
USEN×キャンシステム×セーフィー 3社のタッグが実現

クラウドカメラサービスに強みのあるセーフィーに、USEN・キャンシステムの強みである駆け付け保守サービスを

USEN-NEXT GROUP の株式会社 USEN（本社：東京都品川区、代表取締役社長：田村公正、以下「USEN」）は、同じく GROUP であるキャンシステム株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役 工藤 嘉高、以下「キャンシステム」）とクラウド録画サービスに強みのあるセーフィー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：佐渡島 隆平、以下「セーフィー」）の3社で、映像を活用したオフィスや店舗での防犯対策や、業務効率化・マーケティング分析のサービスを提供することを目的に、タッグを組み、本日よりクラウド型カメラサービス「NEXT クラウドビュー」(<https://usen.com/portal/support/nextcv/>) の販売を開始します。



■背景と目的



USEN、キャンシステムはこれまで既設サービス「USEN クラウドビュー」「レジロク」を提供する中で、店舗やオフィスを中心に様々なお客さまから、映像の高画質化や、映像を用いた様々なソリューションに関する要望をいただく機会が増えておりました。

一方、セーフィーはクラウド型映像プラットフォーム企業として、高画質でクラウド型の防犯・監視カメラサービスを提供してきましたが、販売だけでなく、導入時のプランニング・施工・設定、運用サポートまで行うことのできるパートナーを探していました。

USEN、キャンシステムは導入プランニングから施工、運用、サポート、特に万が一の障害時、全国 200 か所の自社サービス・ステーションからお客様のもとへ直接訪問する「駆けつけサービス」までワンストップで提供できる強みと、セーフィーの高画質かつ特定のメーカーやハードウェアに依存せず、拡張性の高い映像プラットフォームの強み

を活かすことで、防犯・監視に関する企業様の問題の解決を支援できると考え今回のような取り組みを実施することとなりました。

今回の取り組みにより USEN、キャンシステムはセーフイーのクラウド型映像プラットフォームを活用し、今まで導入したが運用サポート面に不安を抱えていた企業様の不安要素を取り除くべく駆けつけサポートのついた、高画質なクラウド型カメラサービス「NEXT クラウドビュー」を新たに提供します。

今後、USEN、キャンシステム、セーフイーの3社は、防犯・監視目的だけではなく、人物特定・カウント、属性分析などの機能を活用して、マーケティングや業務効率化支援など、互いの技術や強みを活用し、映像ソリューションの分野で新たなサービスを展開していきます。

【製品概要】

■提供開始日：2019年3月5日（火）

■「NEXT クラウドビュー」公式サイト

<https://usen.com/portal/support/nextcv/>

■「Safie（セーフイー）」の主な特徴

<https://safie.link/>

- 防犯カメラのイメージを変える滑らかな映像、HD 画質
- 30fps でテレビ放送並の映像品質でクラウドに映像を保管
- いつでもどこでもライブも録画も、アプリでかんたんカメラ管理・映像視聴
- クラウド録画なので、録画機やサーバーなどのスペース不要で複雑な設定なし
- ニーズに応じて自由に選べる録画可能プラン
- 動体検知や音声検知、通信の切断検知機能で安全安心を提供
- シェア機能や、映像のクリッピング機能が充実
- クラウド映像プラットフォームなので、他事業者・他サービスとの API 連携が容易
- オンラインバンキング並みのセキュリティでハッキングの危険がなく安全・安心

【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS 広報部

担当：清水

TEL：03-6823-2010 E-MAIL：unhdpr@usen-next.jp